



かめっ子 ABC チェックから！

本校には、重点的に取り組む「かめっ子 ABC」という学校スローガンがあります。この ABC とは、「**(A) 当たり前**のことを **(B) ばかにしないで** **(C) ちゃんとやる**」の ABC であります。誰にでもできる小さなことを当たり前のようにできるかめっ子に育ってほしい！という目標・願いであります。日頃から学校では、「かめっ子 ABC」を合い言葉にしながら「あいさつ」「返事」「整理整頓」「時間を守る」「もくもくそうじ」「きまりを守る」「友だちと仲良く」といった行動ができるように学校生活を送っています。学校では毎学期にかめっ子 ABC の行動について振り返りチェックを行ってきました。先日の朝会では、1 学期と 2 学期に行ったかめっ子チェックの結果をもとに子どもたちと一緒にかめっ子 ABC の振り返りを行いました。チェックした項目は全部で 10 項目あります。その中で、かめっ子たちのよくできているところ、がんばるところはこのような結果となりました。

かめっ子チェックのベスト3の発表

- 第1位 **名ふだ・ぼうし** **93.5%**
- 第2位 **友だちとなかよく協力** **93%**
- 第3位 **日直・係などみんなのため** **90.5%**

かめっ子チェックのワースト3の発表

- 第1位 **もくもくせいそう(そうじ)** **76%**
- 第2位 **整理せいとん(スリッパ・ロッカー)** **80%**
- 第3位 **授業に集中して取り組む** **81%**

かめっ子チェックふりかえり

かめっ子のいいところは…！

- ・友だちを大切に、みんなのために役に立ちたいという人にやさしく思いやりのある子が多い。
- ・自分のやるべきことに責任をもって行動することができる。
- ・名ふだをつける！ぼうしをかぶる！これがしっかりとできている。

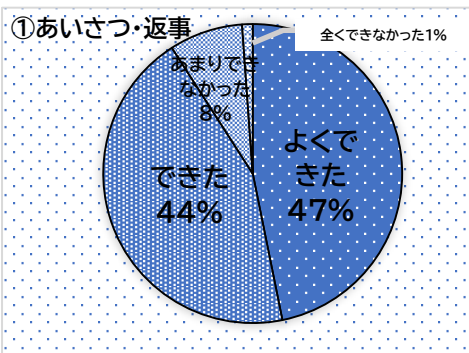
かめっ子チェックふりかえり

かめっ子が がんばるところは…！

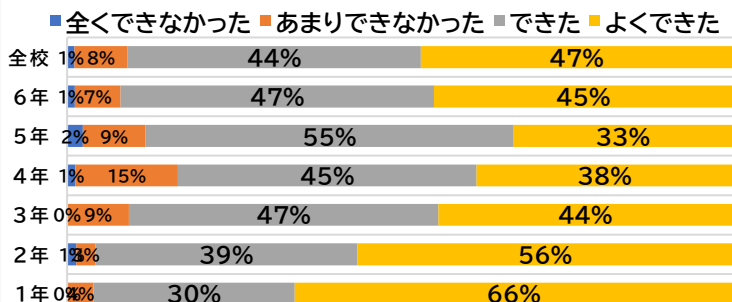
- ・**授業に全力**(話を聞く、教え合い、できるようこび)
- ・**身の回りの整理整頓**(自分のもの、みんなのもの)
- ・**心をきたえるもくもくそうじ**(感謝の心・ありがとうの気持ち)

3 学期始業式から運動場に建てた仮設校舎に引越しました。かめっ子たちは、いい緊張感をもって学校生活をスタートできています。引き続き、かめっ子 ABC を意識して生活して、未来の亀崎小学校、シン・亀崎小学校を創っていきましょう。と、朝会で子どもたちに伝えたところです。

また、2 学期の「あいさつ・返事」のかめっ子たちの結果はこのような結果でした。



①あいさつ・返事



2/5「感謝の会」

2/5(月)の朝会の時間を使って日頃お世話になっている方々への「感謝の会」を体育館で開催しました。当日の感謝の会には、毎日毎朝、子どもたちの安全な登下校を見守っていただいているボランティアパトロールのみなさんと交通指導員さんにお越しいただきました。感謝の会では、児童会長が代表してお礼の言葉を伝え、ボラパトさんたちに感謝のお手紙を手渡しました。かめっ子たちは、感謝の気持ちを歌に込めて「ありがとうの花」を全校合唱しました。



<児童会長 お礼の言葉>

ボラパトのみなさん、交通指導員さん、おはようございます。本日はお忙しい中、お越しいただきありがとうございます。ボラパトのみなさんや交通指導員さんのおかげで、私たちかめっ子は安全に登下校することができています。今日はお世話になっているみなさんに、感謝の気持ちを伝えるために感謝の会を開きました。短い時間ですがよろしくお願いします。



<ボラパト代表 志水さん>

今日は感謝の会を開いていただきありがとうございます。お手紙は後でゆっくり読ませていただきます。我々ボラパトは、いつも横断歩道でみんなの安全を注意しながら安心して渡ってもらえるように黄色い旗を使って見守っております。みんなに一つお願いがあります。大きな声で元気よく「おはようございます」「こんにちは」と声をかけてほしいです。私たちボラパトは、元気なあいさつをしてもらうと同じように元気が出てきます。どうかあいさつを大きな声で元気よくお願いしたいと思います。最後に4月から新1年生が入学してきます。先輩として見本を見せてあいさつをお願いしたいと思います。インフルエンザやコロナがまた流行っているの、気をつけて日常生活を送ってください。今日はありがとうございました。

☆トピックス☆ 「昭和・平成・令和！時代ごとにアップデート！？」

昭和生まれの私は、小・中・高校時代を昭和で過ごし、大学生・社会人となり家庭をもった平成の時代を経て、今こうして令和の時代に至っている。ドラマ好きな私であるが、1月から放送されているあるドラマにド・ハマリ中である。昭和の時代で当たり前だった価値観が、令和の今の時代では、人はどのように思うのだろうか？またその行為はどのように心に映っているのだろうか？と、とてもハッとさせられる興味深くもあり、時に懐かしむドラマです。

「こうあるべき」「こうすべき」という「べき論」ではなく、話し合いを通じて、お互いの納得解を見いだして、共通共有共存していくことも求められています。真っ正面から正論でぶつかってくる価値観に、そうだな！と思ってしまう私もありますが…。でも一つだけ昔から変わっていないことは、誰しもが幸せになるために生きているということかと思えます…。